

魅力ある学校生活

中学校の一日って？

子どもたちの健やかな成長を願い

目黒区の教育目標

- 他人を思いやり、道徳心のある人間
- 自ら学び、考え、行動する、個性と創造力豊かな人間
- 自然を愛し、美しいものに感動する心をもつ人間の育成に向けた教育を推進します。

登校

～ 8:25



通学は徒歩で行います。自転車での通学は禁止しています。バスや電車などを利用することは、場合によって認められています。集団登校はありませんが、安全面からも、できるだけ友達と一緒に登校してください。

朝学活

8:25 ～ 8:40



朝学活は、日直が中心になり、その日の予定などの確認を行います。
【全校集会】全校生徒が体育館などに集まって、校長先生のお話やお知らせを聞きます。今般の状況からオンライン配信による朝会等も実施しています。

授業

(午前)

1校時 8:45 ～ 9:35 | 2校時 9:45～10:35 | 3校時 10:45 ～ 11:35 | 4校時 11:45 ～ 12:35



給食

12:35 ～ 13:05



栄養職員が、中学生の体の成長に必要な栄養を考えて、旬の食材を使ったバラエティに富んだ献立を組み立てています。食育の観点から、伝統的な食文化に親しみ、それを継承する大切さを学ぶために、日本の行事食や郷土料理、世界の料理を取り入れた献立もあります。

昼休み

13:05 ～ 13:30



校庭で遊んだり、次の授業の準備をしたりと、昼食後の時間を、思い思いに過ごしています。

授業(午後)

5校時 13:30 ～ 14:20 | 6校時 14:30 ～ 15:20



終学活

15:20～ 15:30



終学活では翌日の予定の連絡などを行います。

清掃

15:30 ～ 15:45



当番の人が、教室や廊下、階段などを清掃します。

部活動

15:45 ～ 18:00



運動部と文化部があります。自分の好きな部活動が選べます。学年や学級の違う仲間と一緒に、同じ目標に向かって頑張ることは、充実した学校生活を送る上でも大切な時間です。

下校

冬～18:00 夏～18:30



清掃当番や部活動のない人は、学級活動が終わると下校します。部活動がある場合は、冬は18:00、夏は18:30までには全員が下校します。(学校によって下校時刻が異なります。)



小学校とどこが違うの？

- 1 教科ごとに先生が変わります。授業時間も50分間になります。
- 2 標準服があり学校によります。標準服の特徴は異なります。
- 3 いろいろな部活動があります。運動部と文化部があります。
- 4 定期考査があります。日頃の勉強の成果を出しましょう。

今までの小学校の友達だけでなく、他の小学校からも友達が進学してきます。小学校と異なる部分もたくさんありますが、分からないことがあれば、先生や上級生が優しく教えてくれます。

魅力ある学校生活

どんな授業をするの？

国語科



「習得」と「活用」を繰り返し学習することで、日常に生きる「話す」「聞く」「書く」力を身に付けます。また、優れた文章表現をもった作品を「読む」ことで、様々な作品世界に触れ、豊かな感受性を磨いていきます。



社会科



主に第1・2学年で日本と世界の地理と歴史、第3学年で歴史と公民を学びます。公民は、政治や経済、社会の基本的な仕組みを学習します。世界中の出来事に目を向け、広い視野で考える力を身に付けることで、国や社会への参画意欲を高めていきます。



外国語科(英語)



教科担当のほかに、ALT(外国語指導員)と一緒に授業を行う時間もあります。英語の「聞く」「話す」「読む」「書く」力を身に付けることは、将来、世界中の人々とコミュニケーションを図る上でとても大切なものになります。



数学科



主に数量分野と図形分野の2つに分けられています。数量分野では文字式、方程式、関数、計算など、図形分野は空間図形、平面図形、作図、図形の証明などを学びます。数学的な思考力・表現力は、合理的・論理的な考え方を養い、知的なコミュニケーションを図る上で大切な役割を果たします。



理科



「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」を柱に学びます。観察や実験を通して科学的に探求する力を身に付けていきます。原理や法則を理解するためのものづくりなどの科学的な体験学習も行っています。



ココがPoint!

教科は、国語科、社会科、外国語科(英語)、数学科、理科、美術科、保健体育科、音楽科、技術・家庭科、道徳科があります。国語から技術・家庭科までの9教科は、教科ごとにそれぞれの担当の先生が授業を行います。

美術科



小学校の「図画工作科」に近い学習です。絵画や版画などの平面的なものから彫刻などの立体まで、各分野の美術の基本を学びながら、実際に様々な材料を使って自分が思い描くものを作っていきます。創作の楽しさや創造性をはぐくんでいきます。



保健体育科



生涯にわたって運動に親しめるよう、健康の保持増進・体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む心身を養います。武道とダンスが全校で必修になっています。



音楽科



みんなで合唱したり、楽器の演奏をしたりして、様々な分野の音楽に触れていきます。音楽を愛好する心や、楽器を演奏する技術の習得を通じて豊かな情操を育てていきます。合唱コンクールなど、その成果を発表する機会もあります。



技術・家庭科



衣食住やものづくりなどに関する実践的・体験的な学習を通して、家族と家庭の役割や情報・産業などについての基礎的な理解を養います。生活に必要な知識と技術を習得していくことで、社会において自立的に生きる基礎を培います。



道徳科



生命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断などの規範意識や道徳性をはぐくんでいきます。考えたり、話し合ったりしながら、いろいろな課題を自分自身のこととして捉え向き合う時間です。



魅力ある学校生活

区立中学校では こんなこともしています。

生徒会活動 生徒が自ら作り上げる学校生活

生徒会活動は、全校の生徒を会員として組織し、自分たちの生活をよりよくするためにを行う活動です。学校の生徒を代表する生徒会役員が、生徒会全体の運営を行い、生徒会の行事を企画したり、自分たちで学校生活のきまり(校則)を作ったりします。また、各委員会の活動では、年間の活動計画に基づき、生徒の力でより過ごしやすい学校生活の実現に努めています。



生徒インタビュー 東山中学校 生徒

私は1年生の時に、学校の力になりたい、人生の経験を積んでおきたいという考えのもと、生徒会に立候補しました。昨年度生徒会では、主に行事の手伝いや校則の改定を行ってきました。それを経て私は、学校はたくさんの人に支えられていることを学びました。行事をするにも、生徒だけでなく先生や保護者の支えも必要です。皆さんには、どうか感謝の気持ちを忘れずに、全力で小学校生活を楽しんでほしいです。

区内の小学校との連携 小学校からつながる教育活動

各中学校区の小・中学校で、「小・中連携子ども育成プラン」を作り、9年間を見通した教育活動を展開しています。児童・生徒の交流としては、小学生の部活動体験や中学生による学校紹介、同じ期間を設定して行うあいさつ運動、教科の学習を一緒に体験学習などがあります。また、いじめをなくすために各小・中学校で話し合ったことを基に、中学校区ごとに話し合う「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」を行っています。



生徒インタビュー 第九中学校 生徒

どのように話をまとめていくかとても悩みましたが、意見が出ないときに中学生が積極的に意見を出し、小学生に話を振ることができました。小学生に中学生としての姿を見せることができたと感じます。普段関わらない小学生と意見を交換することで、気付くことも多くありました。今回決定した行動宣言を守り、いじめによって悲しい思いをする人がいなくなってほしいです。

ボランティア活動 生徒会を中心に社会貢献活動に取り組んでいます

年に数回、PTAや地域の方々と協力して、通学路や学校周辺の道などに落ちているゴミを拾い集める地域清掃を実施しています。朝や放課後の時間帯を利用した地域清掃は、生徒が自主的に参加するボランティア活動として、年々定着してきています。また、生徒会や各学級のボランティア係の生徒が中心となって参加を呼びかけ、全校的な取組としている学校もあります。この活動により、自分たちの住むまちをきれいにする気持ちとともに、地域の一員としての自覚を高め、社会性や思いやりの気持ちなど豊かな人間性をはぐくみます。



生徒インタビュー 目黒中央中学校 生徒

目黒中央中学校にはMCVAというボランティア活動があります。MCVAとは、目黒(M)中央(C)ボランティア(V)アクティビティ(A)の略で、主な活動は目黒中央中学校や付近の道路の清掃です。掃除をしている途中に地域の人に「ありがとう」と言ってもらえると心も綺麗になっている気がします。

最初は大変だと思っても活動を通して心も地域も綺麗になると思うとやりがいを感じるようになり、このような特別な機会だけではなく日頃から地域を綺麗にできるように心がけたいと思いました。

小学生の方で少しでも「やってみよう」「地域のためになることをしたい!!」と思ってくれる人がいたら地域に感謝して私たちと一緒にボランティア活動に参加してみましょう。

職場体験 第2学年において企業や施設で職場体験を実施しています

働く意義、自己の生き方などを考えるために、第2学年では、3～5日間の職場体験を地域の企業や施設の協力を得て行っています。礼法指導に始まり、電話や訪問によるあいさつ、体験後のまとめ作業や、お礼状の作成、後輩への伝達活動などの事前・事後学習も大切です。

職場体験は、生徒にとって、自己の将来像を考えたり、地域社会への興味・関心を高めたりする良い機会となっています。また、あいさつの大切さや何事にも内容をよく理解して取り組むことの大切さなど、今後の学校生活につながる良い機会にもなっています。





魅力ある学校生活

どんな部活動があるの？

運動部(屋外・屋内)

- 運動部には他にも水泳部・ソフトテニス部・ダンス部などがあります。
- 学校同士合同で活動する部もあります。



陸上部



サッカー部



野球部



硬式テニス部



バスケットボール部



バレーボール部



剣道部



バドミントン部



卓球部

文化部

- 文化部には他にも英語部・文芸部などがあります。



美術部



クッキング&クラフト部



囲碁将棋部



茶道部



吹奏楽部



演劇部



ココがPoint!

運動部と文化部があります。
学級や学年の壁を越えて、共通の興味や目的をもった仲間と過ごす時間は、普通の授業や学校行事とは異なった達成感を味わうことができます。

生徒インタビュー



第九中学校 吹奏楽部 初心者でも気軽に入部することができる

第九中学校吹奏楽部は1年生3名、2年生2名、3年生3名で活動しています。人数はとても少ないのですが、部員同士で教え合ったり、地域のイベントに参加したりなど楽しく活動しています。また、今の部員は楽器経験がある人はほとんどいなかったため、初心者でも気軽に入部することができます。夏のコンクールや冬のアンサンブルコンテストなどの大会で、練習が大変になったりしますが、充実した活動ができる楽しい部活です。



第十一中学校 バスケットボール部 試合で勝った時はとても嬉しい

第十一中学校バスケットボール部は、男女合わせて2年生6人、1年生12人の計18人で活動しています。活動日は月、火、水、金、土の週5日です。練習中は1年生も2年生もにぎやかに活動しています。練習は厳しいですが、厳しい練習を経て試合で勝った時はとても嬉しいです。初心者の人も、経験者の人も楽しめる部活です。



東山中学校 バドミントン部 部活動を楽しむこと

東山中学校バドミントン部は人数が多くて明るくにぎやかな部活です。私たちの一番の目標は、何より部活動を楽しむことです。ほとんどの人はバドミントンを中学から始めているので、皆で和気あいあいと練習しています。やりがいは、大会に出た時、前よりも点が取れるようになって自分の成長を感じられるところです。毎日の学校生活を充実させるためにぜひ部活動に参加してみてください。



目黒中央中学校 陸上部 大きな達成感ややりがいを得る

目黒中央中学校陸上部は3年生3人、2年生12人、1年生12人の合計27人で活動しています。初めに走りの基礎となるドリル練習やフォームに着目して走る流し練習など基礎的な練習を行っています。その後個人種目に分かれて部員同士が改善点を言い合いながら練習に取り組んでいます。また部全体の雰囲気がよく、先輩と後輩の仲もよくなりました。自分達が目標としてきた大会で結果が残せたり、ベストが出せたりすると大きな達成感ややりがいを得ることができます。やはり目標としては地域別という都大会につながる大きな大会で結果を残し都大会に進出することです。全員がそのため日々、練習に取り組んでいます。陸上部に入っている人のほとんどが陸上未経験者です。運動することや走ることが好きな方大歓迎です。



大鳥中学校 演劇部 部活動は新しい仲間ができる

中学校の部活動は、小学校のクラブ活動と比べて本格的になります。大鳥中学校演劇部は、日頃は発声・肺活量・滑舌などを鍛え、台本読みをします。行事や大会に向けて仲間と作品を作り上げていきます。昨年は都大会に出場しました。お客さんが笑ってくれたり、面白かったと言ってもらえたりするとやりがいを感じます。部活動は新しい仲間ができ、とても楽しい時間です。

※ここで紹介した部活動は、すべての目黒区立中学校で活動しているわけではありません。また、学校によって名称が異なったりもします。
それぞれの学校の部活動は、p.34~p.51をご覧ください。



魅力ある学校生活

どんな行事があるの？

仲間との絆を深め、社会との関わりをはぐくむ

文化祭や体育祭などの学校内で行う行事の他にも、修学旅行や自然宿泊体験教室、職場体験など学校の外に出て、学校内では味わえない経験をする機会がたくさんあります。仲間との絆を深め、社会との関わりがはぐくまれていきます。

※学校行事は、学校によって異なります。



校外学習



修学旅行



修学旅行



運動会(体育祭)



体育大会



スキー教室



職場体験



自然宿泊体験教室



自然宿泊体験教室



文化祭



文化祭



合唱コンクール

これから中学生になるみんなに向けて 先輩からのメッセージ

第九中学校
第2学年

新しい仲間とともに

中学校では、出身校が違う小学校の仲間たちと一緒に学び、切磋琢磨しあうことができます。1人ではできないことも、新しい仲間と一緒に挑戦することもできます。経験を通して、喜び合い、お互いを支え合うことで仲間と深い絆を結ぶことができます。

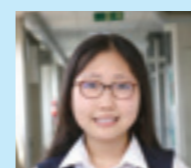
また、部活動や体育祭などの行事では、仲間との協調性や自分の主体性が求められます。新しい仲間と一緒に学校生活を楽しんでください。

第十一中学校
第2学年

たくさんの友達に恵まれ、慣れない定期考査を乗り越える

私は中学校の入学式を終えた後、早く小学校に戻りたいと思うほど不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、今ではたくさんの友達に恵まれ、慣れない定期考査も先生方のユーモアあふれる授業のおかげで乗り越えることができました。

中学校ではとても行事が充実していて、クラスで団結したときには達成感を味わえます。さらに部活動や勉強などで互いに実力を高め合える、そんな魅力的な場所です。

東山中学校
第2学年

残りの小学校生活をめいっぱい楽しんで!

小学校と中学校の大きな違いは勉強面だと思います。算数が数学になったり、45分授業が50分になったりします。また授業内容の濃さ、速さは全然違います。時間は有限です。限られた時間の中でいかに深い勉強、また充実した中学校生活を送ることができるかで、皆さんの将来も大きく変わっていくと思います。この先の将来のためにも、中学校生活を充実させるためにも、残りの小学校生活を十分に楽しんでください。

目黒中央中学校
第2学年

新しい友達と出会い、楽しい日々を過ごせる

中学校に入学してから、友達が出来るか、授業についていけるかなど心配なことがあるかもしれませんが、入学してみると新しい友達と出会い、楽しい日々を過ごせると思います。また中学校では定期テストがあり、僕も初めは思った以上に難しく苦労しました。勉強時間は人それぞれですが毎日取り組めば身につくと言われてます。しっかりと勉強して定期テストに備えていきましょう。きっと楽しく充実した日々を過ごせると思います。

大鳥中学校
第2学年

先輩や友達との絆を深めることができる

中学校に入ると、生活面、学習面でいくつかの変化があります。生活面では放課後に委員会活動や部活動があるため、帰宅時間が大きく変わります。忙しくなりますが、皆で同じ目標に向けて取り組んでいくことで、先輩や友達との絆を深めることができます。学習面では、前回学んだ内容を理解している前提で授業が進むため、日々の復習がとても大切になります。自然宿泊体験などの楽しい行事もたくさんあるので、中学校での生活を楽しくにしてください。